

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月9日

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5935 URL https://www.gantan.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長代表執行役員 (氏名) 加藤 誠悟

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼総務部長 (氏名) 松橋 昭博

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,951	24.5	57		39		32	
2023年3月期第1四半期	2,369	6.6	78		55		31	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.59	
2023年3月期第1四半期	8.28	

(注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
2024年3月期第1四半期	10,091		4,925		48.8	
2023年3月期	10,282		5,240		50.9	

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,925百万円 2023年3月期 5,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		200.00	200.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2024年3月期(予想)については当該株式分割後の金額を記載しております。なお、当該株式分割が無いと仮定した場合の2024年3月期(予想)の1株あたり配当金については期末配当金および年間配当金は125円00銭となります。

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,812	7.0	24	94.5	41	91.3	27	99.3	7.00
通期	13,100	4.1	520	39.2	526	40.2	366	40.0	95.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,858,030 株	2023年3月期	3,858,030 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	73,630 株	2023年3月期	23,630 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	3,809,400 株	2023年3月期1Q	3,834,650 株

(注) 2023年4月1日付けで普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。2023年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数の各項目を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、国際情勢不安の長期化や円安によりエネルギー・原材料価格の上昇が続き、景気の先行きは不透明な状況にありました。建設業界においても、施工費や建設資材価格の上昇により、工事原価率は依然として上昇基調にありました。

このような状況の中、当社ではテレビ・ラジオCMの効果もあり、高い機能と意匠性のある「元旦内樋」への問い合わせが増加し住宅案件の売上増につながりました。また、中型・大型工事案件につきましても前年並みの受注を確保し、太陽光発電パネルの取付に使用する固定金具販売も前年度から伸びたことにより増収となりました。

当第1四半期累計期間の売上高は2,951百万円（対前年増減率24.5%増）となり、その内訳は製品売上高が1,507百万円（対前年増減率30.2%増）、完成工事高が1,444百万円（対前年増減率19.2%増）となりました。

損益面におきましては、引き続き金属屋根に使用する鋼板や断熱材など、多岐にわたる原材料仕入価格の値上げによる原価率の上昇や、インフレに対応した人件費増加による固定費の上昇があったものの、営業損失は57百万円（前年同期は78百万円の損失）、経常損失は39百万円（前年同期は55百万円の損失）となり、四半期純損失は32百万円（前年同期は31百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあり、当第1四半期は営業損失・経常損失及び四半期純損失になっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ191百万円減少し、10,091百万円となりました。その主な要因としては、電子記録債務の期日決済増などにより売上債権が439百万円減少した一方、受注済物件に使用する原材料や製品の確保により棚卸資産が291百万円増加したことによるものです。

負債合計は前事業年度末に比べ124百万円増加し、5,166百万円となりました。その主な要因としては、法人税等の支払いにより未払法人税等が234百万円減少、電子記録債務の期日決済が進んだことなどにより仕入債務が76百万円減少した一方、進捗工事物件にかかる契約負債が142百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、第53期決算配当による利益剰余金の減少186百万円、自己株式の取得108百万円など前事業年度末に比べ315百万円減少し4,925百万円となり、自己資本比率は48.8%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期累計期間の業績は概ね予定通りに進捗しております。2024年3月期第1四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,098,143	937,707
受取手形、売掛金及び契約資産	1,465,754	1,678,716
電子記録債権	1,251,089	698,811
完成工事未収入金	415,913	315,615
製品	798,688	975,924
仕掛品	5,637	8,339
未成工事支出金	140,625	142,084
原材料	1,131,514	1,241,920
その他	134,484	294,515
貸倒引当金	△10,996	△9,558
流動資産合計	6,430,854	6,284,076
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	853,350	841,875
機械及び装置（純額）	247,887	253,673
土地	1,442,583	1,442,583
その他（純額）	40,066	45,104
有形固定資産合計	2,583,887	2,583,236
無形固定資産	170,210	155,061
投資その他の資産		
投資有価証券	853,200	820,800
その他	433,843	436,950
貸倒引当金	△189,068	△188,250
投資その他の資産合計	1,097,974	1,069,499
固定資産合計	3,852,073	3,807,797
資産合計	10,282,927	10,091,874
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	455,245	665,618
電子記録債務	2,086,204	1,616,336
工事未払金	188,717	371,500
短期借入金	471,400	571,400
未払法人税等	240,088	5,769
契約負債	8,801	150,822
製品保証引当金	40,057	41,768
役員退職慰労引当金	50,000	—
その他	411,992	689,416
流動負債合計	3,952,507	4,112,631
固定負債		
長期借入金	428,600	410,750
退職給付引当金	518,466	523,761
役員退職慰労引当金	20,378	23,234
その他	122,025	96,061
固定負債合計	1,089,469	1,053,808
負債合計	5,041,976	5,166,439

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,166,921	1,166,921
利益剰余金	3,508,481	3,322,349
自己株式	△18,363	△126,363
株主資本合計	4,757,038	4,462,907
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	483,912	462,528
評価・換算差額等合計	483,912	462,528
純資産合計	5,240,950	4,925,435
負債純資産合計	10,282,927	10,091,874

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,369,046	2,951,815
売上原価	1,678,546	2,133,642
売上総利益	690,500	818,172
販売費及び一般管理費	768,570	875,241
営業損失(△)	△78,070	△57,068
営業外収益		
受取配当金	12,602	13,202
受取賃貸料	3,400	3,404
売電収入	2,659	3,064
その他	11,320	3,698
営業外収益合計	29,982	23,369
営業外費用		
支払利息	1,622	1,582
手形売却損	1,644	1,183
減価償却費	1,831	1,600
その他	2,402	1,788
営業外費用合計	7,500	6,154
経常損失(△)	△55,587	△39,853
税引前四半期純損失(△)	△55,587	△39,853
法人税、住民税及び事業税	22,092	7,849
法人税等調整額	△45,898	△14,947
法人税等合計	△23,806	△7,098
四半期純損失(△)	△31,781	△32,755

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式50,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において、自己株式が108,000千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が126,363千円となっております。